

Tokai

広報とうかい
人・自然・文化が響き合うまち

April

[No.782]

4・10

Bi-monthly Magazine
for The People of Tokai

2010年 [平成22年]

Contents [4月の主な話題]

●平成22年度村政運営の基本方針……………2

**人と環境を重視した
生活第一の村政を**

●平成22年度予算の概要と主な取り組み……………5

**一般会計の予算額は
173億8500万円**

●組織・機構の改編を行いました……………10

●平成22・23年度の
後期高齢者医療保険料率は据え置きに……………12

●ずーむあっぷ「まちの風景」……………17

「新ぶらら東海さんぽみち」(地図)が完成

●いんふおめーしょん……………18

「ハーモニー東海」第11期生募集ほか

●わが家の子育て奮戦記……………22

[舟石川駅東] 吉沢博子さん・陽菜ちゃん・紗菜ちゃん



撮影地/駅東第2公園(舟石川駅東)



平成22年度 村政運営の基本方針

人と環境を重視した生活第一の村政を

村上村長は、

平成22年第1回東海村議会定例会の開会に当たり、

平成22年度の東海村における

村政運営と予算編成に関する所信を明らかにしました。

平成22年度の村政運営・予算編成に当たっての基本的な考え方は、次の3点に留意したものであります。

- ①「東海村第4次総合計画（とうかい21世紀プラン）」
- ②平成21年9月の東海村長選挙における私の公約（マニフェスト）
- ③政権交代を生み出した経済・社会状況

①…「人・自然・文化が響き合うまち」を基本理念とした「東海村第4次総合計画」——この計画に基づき、本村は日本全体を覆っていた経済発展至上主義からの脱却、人と環境を重視し、住民生活を第一に考える村政を展開してまいり

ました。その中で掲げたのが、福祉・教育・環境・農業を4本柱とする行政の推進でありました。その成果については、村民一人ひとりと行政との協働の結果として、十分な成果を上げております。今年度はこの第4次総合計画の最終年度であり、しっかりとやり遂げ、次の第5次総合計画につなげてまいります。

②…東海村長選挙における私の公約（マニフェスト）は、基本的には前3期の実績と第4次総合計画に沿ったものであります。村長として4期目の今回は、起承転結の結に該当すると認識しておりますが、結が終りではなく新たな発

展の芽が生まれるよう、そのような決意で実現に努めてまいります。

③…経済成長、経済発展主義の自民党から、国民の生活第一、コンクリートから人へを掲げる民主党に政権が交代しました。私としては、人と生活を重視する時代認識や地方分権についてなど共鳴するところが多く、第4次総合計画に基づくこれまでの村政を自信を持って継続してまいります。

▼医療・保健・福祉について

地方の医療過疎が進行する中で、村立東海病院の重要性が高まっています。内科、整形外科



科の常勤医師の増員とともに、婦人科診療の実現に向けて努力してまいります。また、老朽化したCTスキャンの更新による診療精度の向上、さらに公益社団法人地域医療振興協会で検討中の院内保育所の設置に併せ、村内での病児保育の充実を検討してまいります。

後期高齢者医療制度については新政権が廃止を主張してきましたが、先が見えない状況にあります。高齢者が安心して医療を受けられる社会をつくることは行政の責務です。今年度は後期高齢者医療保険料を軽減するため、保険基盤安定繰出金として、一般会計から4200万円を拠出するとともに、保険料個人負担の直接補助制度として、後期高齢者サポート事業に3200万円を計上しました。

公費による妊婦健診は、平成21年度に回数を5回から14回に拡充しましたが、今年度は特例妊産婦医療助成制度の拡充、加えて不妊治療費助成事業を新設し、妊娠・出産への支援を進めます。

子育て支援策としては、政府の「子ども手当」を実施するほか、村独自の政策としては保育料の引き

下げなどを行います。一律10%を引き下げ、さらに非課税世帯や一人親世帯、在宅障がい児(者)のいる世帯の保育料の減免範囲を拡大します。加えて、民間保育所での低年齢児、病児・病後児保育の受け入れ拡充へ向けた取り組みに助成を行い、子育て環境のさらなる充実を図ります。

さまざまな調査結果で、わが国の一人親家庭の相対的貧困率は58%と群を抜いて高いことが明らかになっています。村としては今年度、一人親家庭に対する保育所入所基準の緩和、「友情の船北海道研修の旅」参加費の助成、奨学金貸与の優遇、家賃補助月額7000円から1万円への引き上げなど、支援策を拡充し、社会的差別のない子育て・教育環境をつくってまいります。

▼教育について

現在の「とうかい教育プラン2010」の計画期間が今年度で終了します。今後も、地方分権時代の変化や東海村の実情に即した特色ある教育施策を効果的に、また着実に実施すべく、次

なる10年に向けて、将来を見据えた新しいプランを策定し、これを東海村の教育振興基本計画として位置付けてまいります。

学校施設の整備事業については、中学校2校の施設整備費も対前年度比3200万円増の8800万円を計上しております。東海南中学校では障がい者用エレベーターやトイレの設置、東海中学校では昨年度の予算繰り越しによる校舎耐震補強工事を予定しています。

また今年度から、村で教員を採用し、少人数学級を編成する本村独自の取り組みを本格的にスタートします。このほか、生活指導員と発達支援指導員を増員するなど、教育支援体制の強化を図ってまいります。

社会教育関係については、現在、村の生涯学習等の拠点として「(仮称)生涯学習センター」の建設計画の検討を進めています。

一方、建設から33年が経つ東海文化センターについても老朽化が進んでおり、今後の方向性の判断材料を得るために耐震診断を実施します。

近隣自治体では小中学校の統廃

合によって廃校が増え、その活用策を探っている状況であります。本村としては、そういった近隣自治体の廃校等の利用についても、子どもたちの集団生活・自然体験学習の場から高齢者の憩いの場としての幅広い活用も可能であると考えておりますので、前向きに検討してまいります。

▼環境・都市政策について

緑ヶ丘団地の南側にある部原地区の土地利用方針は、誠意を持って前向きに進めてまいります。東海駅西・駅東土地画整理事業については、事業終結に向けて対応してまいります。

今年度から「東海村第2次環境基本計画」の策定作業に入ります。地球温暖化防止対策、二酸化炭素削減計画等で政府の方針が明確になり、世論の関心も高まる中、さらなる次元を変えての対応が求められておりますので、環境政策を積極的に推し進めている本村にふさわしく、先駆的な計画の策定に努めてまいります。

住宅用太陽光発電システム設置補助事業を大幅に拡充します。

多くの需要に応えるため、政府補助が復活したことを勘案して、キロワット当たりの単価を10万円から6万円に引き下げる一方、補助金総額を1000万円から1680万円に引き上げることにより、補助台数を従来の25台から70台に増やして対応いたします。

昨年度策定した「緑の基本計画」に沿って、今後も緑地の保全に注力してまいります。今年度は真崎古墳群に続き、前谷津自然公園内用地の買取りなど、保全事業にも取り掛かる予定であります。

歩道の整備等、生活道路の整備については、年度ごとに年次計画を立てて進めてきましたが、その全体像が見えにくい面があり、行政として可視化する必要があります。車から人へ、車中心のみちから人中心のみちへ大きく転換するためにも、生活道路に関する整備方針の策定が急がれているところです。村には住民と行政が協働で進めてきた「みちづくり塾」の経験と実績があります。この成果を土台に「みちづくり基本計画」を策定し、子どもや高齢者、障がい者に安全で優しい道づくりを進めてまいります。

▼農業・中小企業について

農業については成すべき施策が多くあり、焦点を絞って進めていくことが重要であります。まずは東海村農業支援センター、東海ファーマーズマーケット「にじのなか」を中心に、さまざまな事業展開を充実させてまいります。すでに地産地消推進出荷奨励補助事業を導入していますが、さらに村独自の農産物認証制度を立ち上げ、定着させ、東海村での地産地消の動きに弾みをつけてまいります。

中小企業は、農業とともに地域の活力の源泉であります。しかし、各々の業界事情が異なるため、一本化した対策を講じるのが難しいことがあります。そのために大事なことは、関係者が一堂に会し情報交換をすることではないかと思っておりますので、今後は「(仮称)東海村中小企業元気アップ懇談会」なるものをつくり、取り組んでまいりたいと思っております。

▼原子力J-PARCについて

東海村にJ-PARCができた

ことによって、原子力との関係において新たな地平が開けてきたことは間違いありません。これまでの原子力と新しい原子力科学——この二つの世界と本村との今後の関係性を明確にしておく必要があります。

第5次総合計画の策定においても、当然このことが重要なテーマとして話し合われており、基本的な方向性については今後出てくるであろうと期待しています。しかし、さらに踏み込んで各論に入っていくためには、別途専門家を交えた話し合いの場が必要ではないかと考えており、具体的には私のマニフェストで表明した「東海村を原子力センターにする懇談会」を想定しております。私はこの懇談会において、原子力の推進から規制までに関するさまざまな意見を賜り、関係機関の協力をいただきながら、本村を原子力開発から最先端科学に及ぶ幅広い原子力開発の世界的な拠点とし、世界へ貢献する「原子力センター」の実現に向けた歩みを進めてまいります。併せて、懇談会で賜ったご意見は、第5次総合計画へ反映させてまいります。

平成22年度 予算の概要

平成22年度当初予算が、平成22年第1回東海村議会定例会で可決されました。

一般会計の予算総額は、対前年度比5.7%減の173億8500万円です。これに国民健康保険や公共下水道等の特別会計、水道、病院事業の企業会計を合わせた全会計の予算総額は、対前年度比2.5%減の277億7815万円となっています。

村では、当初予算のほか、9月末現在と翌年3月末現在の予算の執行状況や、前年度の決算状況等、今後とも分かりやすい財政情報の提供に努めていきます。

●問い合わせ 企画政策部財務課財政担当

(☎ 282 局 1711 内線 1383)

一般会計

一般会計は、村税(村民税や固定資産税等)を主な財源として、老人福祉や児童福祉、保健衛生、環境保全、道路建設、消防・防災、教育文化振興等の事業を行う中心的な会計です。

主な歳入は、村税が116億2448万円で、対前年度比0.7%、8569万円の減を見込みましたが、これは主に償却資産の減による固定資産税の減を見込んだことによるものです。国庫支出金は、新設された子ども手当に係る国庫負担金が増加したものの、白方小学校建設終了による教育費国庫補助金の減により、対前年度比9.3%、2億1096万円の減を見込みました。繰入金金は図書館増改築工事費等の財源として財政調整基金繰入金が増加したものの、白方小学校建設終了に伴い公立学校施設整備基金繰入金が減少したことにより対前年度比5.4%、6205万円の減を見込みました。村債については白方小学校

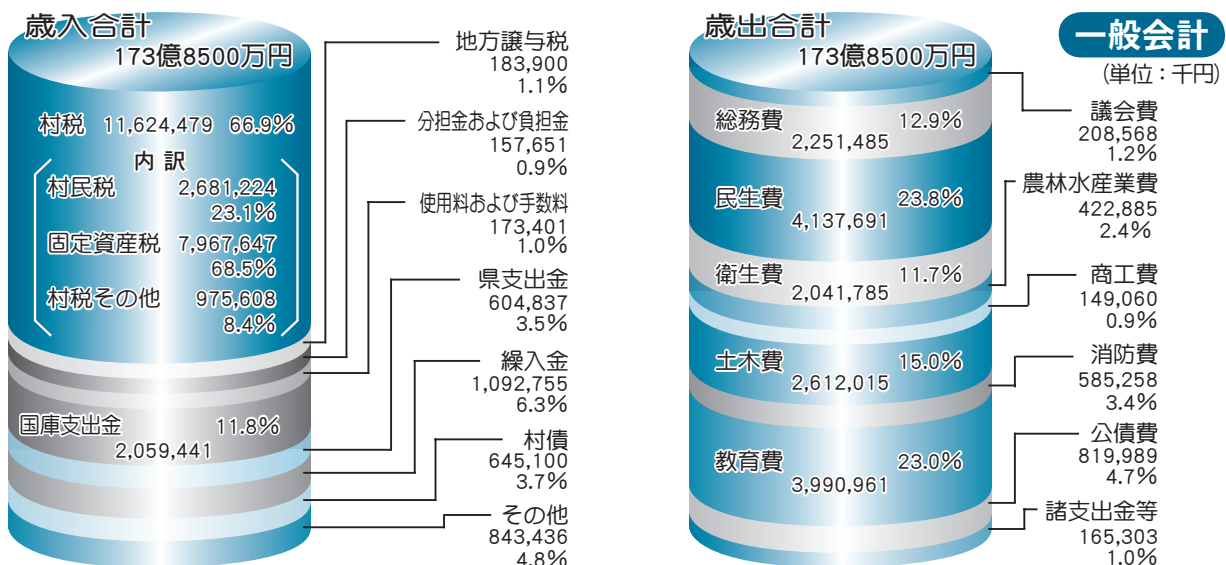
総額	277億7814万6千円
一般会計	173億8500万円
特別会計	77億9715万2千円
企業会計	25億9599万4千円

特別会計

建設工事の終了に伴い、対前年度比48.5%減の6億4510万円を見込んでいます。

一方、主な歳出では、新設された子ども手当により、民生費は対前年度比13.0%増の41億3769万円を見込んでいます。衛生費は、広域ごみ処理施設整備負担金や東海病院事業会計への出資金の増により、対前年度比8.1%増の20億4179万円を見込んでいます。教育費は図書館増改築に着手するものの、白方小学校建設工事が終了したことにより、対前年度比25.7%減の39億9096万円を見込んでいます。

本村には、国民健康保険事業、介護保険事業、土地区画整理事業等9つの特別会計があります。特別会計とは、村が特定の事業を行う場合に、特定の歳入をもって特定の歳出に充て、一般会計の歳入・歳出と区分してその経理を明確にするために、法律や条例によって設けられた会計です。全特別会



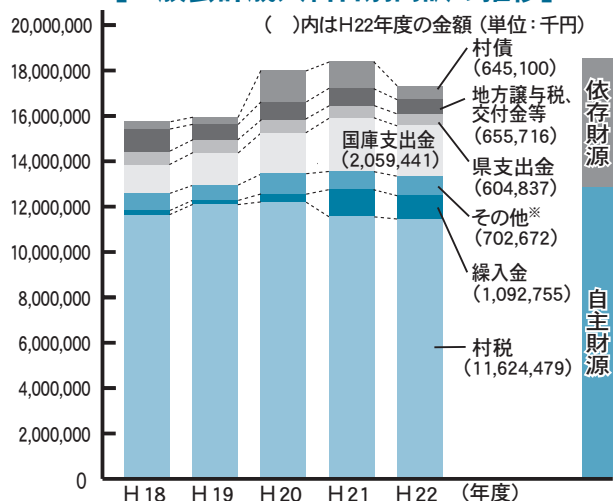
【平成22年度予算総括表】（単位：千円）

会 計 名	H22年度予算額	H21年度予算額	増減率
一般会計	17,385,000	18,428,000	△5.7%
特別会計	7,797,152	7,631,774	2.2%
国民健康保険事業会計	2,754,932	2,579,296	6.8%
老人保健事業会計	2,678	5,100	△47.5%
後期高齢者医療会計	253,032	231,095	9.5%
介護保険事業会計			
保険事業勘定	1,937,206	1,858,957	4.2%
介護サービス事業勘定	5,372	4,711	14.0%
東海駅西土地区画整理事業会計	79,329	101,178	△21.6%
東海駅東土地区画整理事業会計	73,990	83,271	△11.1%
東海駅西第二土地区画整理事業会計	255,186	202,158	26.2%
東海中央土地区画整理事業会計	763,807	794,598	△3.9%
公共下水道事業会計	1,671,620	1,771,410	△5.6%
企業会計	2,595,994	2,420,688	7.2%
水道事業会計	1,062,300	1,037,400	2.4%
病院事業会計	1,533,694	1,383,288	10.9%
総 計	27,778,146	28,480,462	△2.5%

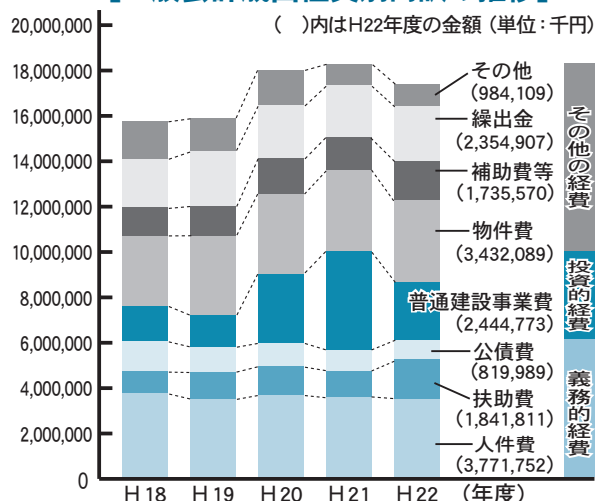
計の総額は77億9715万円で、対前年度比2.2%、1億6538万円の増を見込んでいます。

企業会計 企業会計は、独立採算を基
本とし、地方公営企業法の全
部または一部の適用を受けて設置する会計で、村
では、水道事業と病院事業に設置しています。全
企業会計の総額は、25億9599万円で、対前年
度比7.2%、1億7531万円の増を見込んでい
ます。

【一般会計歳入科目別内訳の推移】



【一般会計歳出性質別内訳の推移】



用語解説

- ◆**国庫支出金**…村の特定事業に対して、国から交付されるお金。
- ◆**繰入金**…基金や特別会計からの受け入れ金。
- ◆**村債**…国や金融機関等からの借入金(借金)。
- ◆**地方譲与税**…一度、国税として徴収され、その後、国から村に一定の基準で譲与されるお金。
- ◆**議会費**…議会運営に使われるお金。
- ◆**総務費**…管理事務、財政・財産管理、選挙等に使われるお金。
- ◆**民生費**…福祉、医療等に使われるお金。
- ◆**衛生費**…保健衛生、環境衛生、ごみ処理等に使われるお金。
- ◆**土木費**…道路、公園の整備等に使われるお金。
- ◆**消防費**…火災予防や救急救助活動等に使われるお金。

- ◆**教育費**…小中学校、幼稚園、社会教育等に使われるお金。
- ◆**公債費**…村債(借金)の元金や利子の償還に使われるお金。
- ◆**物件費**…賃金・委託料・使用料・賃借料等、消費的なものに使われるお金。
- ◆**扶助費**…児童手当や医療福祉費等、生活困窮者の最低限の生活を維持するために支出するお金。
- ◆**財政調整基金**…予期しない収入減少や支出増加といった年度間の財源の不均衡を調整し、長期的視野に立った計画的な財政運営を行うための基金。
- ◆**減債基金**…村債の償還に必要な財源を確保し、将来にわたる村財政の健全な運営を行うための基金。
- ◆**特定目的基金**…公立学校施設整備基金や緑化基金等、ある特定目的のため、資金の積み立てや運用をしている基金。

一般会計予算を家計簿に例えてみると…

平成22年度一般会計予算額を2780分の1※に縮小し、家計簿のように分かりやすくまとめました。※平成20年分民間給与実態統計調査(国税庁)の給与所得者平均給与(430万円)を「給料」として縮小。1年間の収入のうち、自らの稼ぎである「給料」は430万円で、全体の7割弱を占めています。本村は原子力施設等からの固定資産税収入があるため、

	H22予算 (割合)	H21予算 (割合)	増減
給料	430万円 (69%)	434万7千円 (66%)	－4万7千円
(村税・分担金・負担金、使用料・手数料)			
親からの仕送り	119万5千円 (19%)	127万9千円 (19%)	－8万4千円
(地方譲与税、地方交付税、国・県支出金)			
貯金からの引き出し	39万3千円 (6%)	41万5千円 (6%)	－2万2千円
(繰入金)			
ローン	23万2千円 (4%)	45万1千円 (7%)	－21万9千円
(村債)			
前年からの繰り越し	7万2千円 (1%)	7万2千円 (1%)	増減なし
(繰越金)			
雑収入	6万1千円 (1%)	6万4千円 (1%)	－3千円
(諸収入、財産収入等)			
合 計	625万3千円 (100%)	662万8千円 (100%)	－37万5千円

	H22予算 (割合)	H21予算 (割合)	増減
食費	135万7千円 (22%)	138万5千円 (21%)	－2万8千円
(人件費)			
医療費、学費	66万3千円 (11%)	46万円 (7%)	+20万3千円
(扶助費)			
ローン返済	29万5千円 (5%)	31万1千円 (5%)	－1万6千円
(公債費)			
光熱水費、日用品の購入費	123万4千円 (20%)	123万8千円 (19%)	－4千円
(物件費)			
自宅の増改築・修繕	95万4千円 (15%)	153万2千円 (23%)	－57万8千円
(維持修繕費、普通建設事業費)			
自治会費、友人への支援	58万2千円 (9%)	56万3千円 (8%)	+1万9千円
(補助費等)			
子どもへの仕送り	84万7千円 (13%)	84万6千円 (13%)	+1千円
(繰出金)			
貯金	32万1千円 (5%)	29万3千円 (4%)	+2万8千円
(積立金、投資および出資金、予備費等)			
合 計	625万3千円 (100%)	662万8千円 (100%)	－37万5千円

他市町村に比べこの割合が高くなっています。また、「貯金からの引き出し」、「前年からの繰越金」、「雑収入」といったほかに頼らない収入が52万6千円あり、収入全体の77%を賄っています。これらは自主財源といわれています。主な項目の前年度比較で見ると、固定資産税の減により「給料」が減少するとともに、白方小学校建設が終了したため、「親からの仕送り」や「貯金からの引き出し」、「ローン」が減少しています。支出を見ると、「食費」や「医療費」、「ローン返済」等、

必ず支出しなければならない経費が231万5千円になります。これらは義務的経費といわれ、簡単に削減できない経費とされています。ほかにも、「日用品の購入」や「自治会費」等の支払いがあります。「自宅の増改築・修繕」は、白方小学校の建設工事が終了したことにより大幅に減少しましたが、平成22年度は図書館増改築工事や東海南中学校のエレベーター設置工事、中丸小学校の体育館建設工事を行うため、95万4千円を支出する必要があります。

これら必要な支出をすべて「給料」で賄うことはできないため、「ローン」を組んだり「親からの仕送り」を得ながら、家計をやりくりしています。また、平成22年度末の「貯金」と「ローン」の見込額は、1世帯当たり換算すると「貯金」が91万2千円、「借金」が138万3千円となりますが、3年前平成19年度と比べると、「貯金」は増加、「ローン」は減少しているのが分かります。

村では、持続的に安定した行政サービスができるよう、実施計画で3年先の財政を見通しながら積極的に貯蓄するとともに、支出を平準化するため必要に応じて「ローン」を組みながら財政を運営しています。今後も、「日用品購入」の節約や計画的に「増改築」をするなど、無理のない着実な財政運営に努めていきます。

貯 金
財政調整・減債・特定目的基金の合計
平成22年度末 91万2千円
3年前は… 80万7千円
ロー ン
一般・下水道・水道・病院会計の合計
平成22年度末 138万3千円
3年前は… 144万7千円

(平成22年3月1日現在 14,105世帯)

一般会計予算 主な使い道・ 取り組み

議会費

- 主な使い道 ▼議員報酬の支払いや政務調査、議会運営等の議会費(2億857万円)
- 新規の主な取り組み ▼議会だより発行事業(404万4千円)：開かれた議会を目指し、議員の役割、活動状況等を「議会だより」として年4回発行します。

総務費

- 主な使い道 ▼役場庁舎や公用車、村有財産の管理等の財産管理費(1億1795万5千円)▼原子力専門員の雇用や施設見学会、原子力安全対策懇談会運営等の原子力対策費(8167万1千円)▼自治集会所建設費・管理費補助、行政協力員の報酬支払いや自治会への助成等の自治推進費(1億725万8千円)▼災害時の資材・食糧備蓄、防災情報システムの維持運営等の防災対策費(2479万3千円)▼防犯灯やカーブミラーの設置等の交通安全対策費(5067万1千円)
- 拡充した主な取り組み ▼デマンド交通運営事業(5599万2千円)：利用者の利便性向上を図るため、中型車を1台増車(月曜日・金曜日5台

- ↓6台、土曜日3台↓4台)するとともに、時間延長(午後4時30分便)を継続します。
- 新規の主な取り組み ▼東海村を原子力センターにする懇談会運営事業(114万9千円)：東海村の特色を生かし、本村をこれまでの原子力開発から最先端科学まで幅広い原子力研究開発の世界的な拠点(世界に貢献する「原子力センター」とするための検討・協議を実施します。▼自治会連合会補助事業(478万7千円)：自治会活動の推進や自治会への加入促進、連合会運営等、自治会連合会の行う事業に要する経費を補助し、さらなる地域自治の振興を図ります。

民生費

- 主な使い道 ▼社会福祉協議会への補助や国民健康保険事業特別会計繰出金等の社会福祉総務費(7億7010万9千円)▼配食サービスなどの高齢者福祉サービスや東海村シルバー人材センターへの補助、介護保険事業特別会計繰出金等の老人福祉費(6億421万6千円)▼障がい福祉サービスや心身障がい児・者福祉手当支給等の障害福祉費(3億4142万円)▼総合福祉センター「絆」やなごみ・総合支援センターの管理・運営等の社会福祉施設費(1億9303万5千円)▼公立保育所の管理・運営や子育て支援センターの運営、民間保育園への補助等の児童福祉施設費(8億4414万2千円)
- 拡充した主な取り組み ▼母子・父子家庭実助成事業(1080万円)：母子・父子家庭の家族の健全な育成や住環境の安定を図るため、家賃

- 助成額を7千円から1万円へ引き上げます。▼保育料の引き下げ：村民税非課税世帯、母子・父子世帯および在宅障がい児(者)のいる世帯については無料、そのほかの世帯については保育料を一律10%減額し、経済的な負担軽減を図ります。

- 新規の主な取り組み ▼認知症地域支援体制構築等推進事業(202万7千円)：認知症高齢者とその家族を支えるため、認知症への対応(予防・早期発見ケア等)ができるマンパワーや拠点等の地域資源をネットワーク化し、相互に連携しながら支援する体制を構築します。▼幼児2人乗自転車購入費補助事業(100万円)：子どもの安全の確保および子育て家庭の負担軽減を図るため、幼児2人乗自転車の購入費を補助します。購入価格の2分の1(上限4万円)。▼子ども手当支給事業(7億4375万8千円)：中学校修了までの児童を対象に、1人に付き月額1万3千円を支給します。

衛生費

- 主な使い道 ▼妊婦・乳幼児健康診査や母子訪問、東海病院や水道事業への出資金等の保健衛生総務費(7億2690万8千円)▼BCG、三種混合等の予防接種やインフルエンザ予防接種費用の助成等の予防費(8668万1千円)▼ひたちなか東海広域事務組合(火葬場、斎場)への負担金、浄化槽設置の補助等の環境衛生費(1億8870万9千円)▼大気・水質等の環境調査監視や環境審議会運営等の公害対策費(1484万1千円)▼がん検診や骨粗しょう症検診等の各種健診や健康相談の実施等の健康増進事業費(1億2663万4千円)▼

清掃センターの管理・運営や可燃・不燃粗大ごみ・資源物収集等のごみ処理費(6億1333万1千円)

■**拡充した主な取り組み** ▼**住宅用太陽光発電システム設置補助事業**(1680万円)：環境への負荷が少ない新エネルギーの導入をさらに促進するため、予算を増額し補助件数を増やします。

■**新規の主な取り組み** ▼**不妊治療費助成事業**(300万円)：不妊治療を受ける方の精神的、経済的負担の軽減を図るため、治療費に要する経費を助成します。▼**東海村第2次環境基本計画策定事業**(1211万7千円)：本村における望ましい環境像を明らかにし、その実現に向けての施策の方針・事業を体系化して環境施策を総合的に推進するため、平成24年度を初年度とする計画を策定します。

農林水産業費

■**主な使い道** ▼**転作奨励補助や米飯給食費補助等の農業振興費**(9615万9千円)▼**新規就農者育成補助や畑作奨励補助、農業支援センターの運営等の農業政策費**(9012万1千円)▼**農道・水路整備や維持管理、排水機場の管理等の農地費**(1億551万4千円)

■**新規の主な取り組み** ▼**とうかい安全安心農産物認証事業**(352万7千円)：本村独自の認証制度を創設し、生産者に対して環境に優しい農業の普及を推進し、消費者には地元で生産された安心な農産物の提供を促進します。

商工費

■**主な使い道** ▼**村内中小企業者に対する融**

資利子軽減や東海I・MOのまつり開催等の商工振興費(9035万8千円)▼**東海まつりや観光協会への補助、観光施設の管理等の観光費**(3586万9千円)

土木費

■**主な使い道** ▼**道路の新設や改良工事、歩道整備等の道路新設改良費**(3億3000万円)▼**雨水排水路の整備や維持管理等の都市下水路費**(1億3216万1千円)▼**阿漕ヶ浦公園等の都市計画公園の整備や維持管理等の公園費**(1億2767万9千円)▼**里山公園整備等の緑化推進や緑化木配布等の緑化推進費**(1億91万2千円)▼**土地区画整理事業特別会計や公共下水道事業特別会計への繰出金等の土地区画整理費、公共下水道費**(15億4804万1千円)

■**拡充した主な取り組み** ▼**緑地保全事業**(6010万3千円)：緑の基本計画において設定した保全配慮地区である前谷津地区の用地を購入し、地域住民と行政の協働により緑地保全活動を行います。

消防費

■**主な使い道** ▼**消防職員の人件費や消防・救急機材の整備管理、救急救命士の養成等の常備消防費**(5億4758万9千円)▼**消防団の運営等の非常備消防費**(1860万4千円)▼**防火水槽や消火栓整備等の消防施設費**(1725万円)

■**新規の主な取り組み** ▼**救急車両等整備事業**(3504万8千円)：高規格救急車を1台更新

し、救急救助活動の維持・向上を図ります。

教育費

■**主な使い道** ▼**ALT(外国語指導助手)やスタディサポーター、学校図書館指導員の設置等の教育指導費**(2億3394万5千円)▼**小学校の施設整備や運営・管理等の小学校費**(11億197万3千円)▼**中学校の施設整備や運営・管理等の中学校費**(2億2333万5千円)▼**幼稚園の施設整備や運営・管理等の幼稚園費**(3億1448万円)▼**文化祭の開催や文化・スポーツ振興財団への補助、各種文化団体への補助等の文化振興費**(3149万2千円)▼**図書館の管理・運営や図書資料整備等の図書館費**(7億9831万8千円)▼**スポーツ施設の管理・運営や体育協会補助等の社会体育費**(1億2206万2千円)

■**拡充した主な取り組み** ▼**図書館改築事業**(7億3689万3千円)：平成23年7月オープンを目指して改築工事を実施します。

■**新規の主な取り組み** ▼**少人数学級運営事業**(3433万7千円)：子どもの個性を伸ばし、確かな学力と豊かな人間性を育むには、担任の目が行き届くよう学習・生活集団を少人数化することがより効果的であることから、小学校1学年に少人数学級(1クラス30人)を導入します。▼**文化センター施設改修事業**(2262万円)：昭和52年の建設から30年以上経過し、機械設備等の老朽化が見られることから、耐震診断を実施した上で計画的な改修工事を検討・実施します。

新副村長を紹介します

平成22年第1回東海村議会定例会において、茨城県職員の山田修さんが副村長に就任されましたので紹介します。



やまだ おさむ
山田 修

48歳。昭和61年4月に茨城県職員となり、産業政策課産学連携推進室室長補佐、地域計画課課長補佐等を歴任。平成22年4月、東海村副村長に就任。

就任のごあいさつ

去る3月の村議会定例会におきまして、村議会のご同意を得、4月1日付で副村長に就任いたしました。微力ではございますが、村長を支え、東海村発展のため、誠心誠意全力で尽くしてまいりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

村議会議長と副議長が変わりました

平成22年第1回東海村議会定例会において、村議会新議長に飛田静幸議員、副議長に井坂成子議員が就任されましたので紹介します。



議長
飛田 静幸 議員

54歳。無所属。
3期目。舟石川駅西在住。



副議長
井坂 成子 議員

67歳。公明党。
3期目。村松在住。

▼問い合わせ 議会事務局(☎282-1711 内線1281)

「こども室」の設置等、4月から 組織・機構の改編を行いました

村では、「村民ニーズに即応できる簡素で効率的な行政システム」の構築に取り組んでいます。4月1日から次の通り組織・機構を改編しましたので、お知らせします。

①「定額給付金推進室」の廃止

定額給付金、子育て応援特別手当の支給が終了したことや子育て応援特別手当(平成21年度版)が制度の見直しにより執行停止になったことから、福祉部社会福祉課内の「定額給付金推進室」を廃止しました。

②「こども室」の設置

子どもの発達・年齢に即した環境整備とともに保育所・幼稚園の耐震化を図りつつ、東海村にふさわしい保育・幼児施設を考え、より厚みのある子育て支援策を検討するため、福祉部社会福祉課(役場行政棟1階)の子育て支援担当を拡充し、新たな課内室として「こども室」を設置しました。

③「地域医療担当」の設置

新たな医療制度への対応と医療にかかわる業務

を一元的に管理し、地域医療に対応する体制の充実・強化を図るため、福祉部保健年金課(役場行政棟1階)の「医療福祉担当」と「地域医療推進担当」を統合し、「地域医療担当」を設置しました。

④「建築担当」の設置

建築にかかわる業務を一元的に管理し、建築行政(建築指導、建築工事、住宅等)に対応する体制の充実・強化を図るため、建設水道部都市政策課(役場行政棟2階)の「建築指導担当」と「施設整備担当」を統合し、「建築担当」を設置しました。

⑤「情報政策担当」と「検査担当」の所管替え

村の情報提供管理体制の強化を図るため、役場行政棟3階の財務課「情報政策担当」と総務課「検査担当」の所管替えを行いました。

■問い合わせ

企画政策部政策推進課政策推進担当(☎282-1711 内線1332・1335)



原子力機構長堀二区の自治会長 が変わりました

4月1日から、原子力機構長堀二区の自治会長(行政協力員)が変更になりました。地域の代表として、村政に対する要望の取りまとめや地域に共通する課題等を自治会役員と協力しながら解決してまいります。皆様のご支援・ご協力をお願いします。



わたなべ まさゆき
渡邊 雅之
☎283-3657
村松2116-1
原子力機構長堀
住宅B 2-202

▼問い合わせ 総務部自治推進課自治推進担当(☎282-1711 内線1341)

監査委員(議会選出委員) が変わりました

平成22年第1回東海村議会定例会において、村の監査委員2人のうち議会選出の監査委員が選任されましたので、お知らせします。

【村の監査委員】

区 分	氏 名	就任日(任期)
識見委員 (代表監査委員)	根本 龍哉	平成19年12月15日 (4年)
議会選出委員	村上 邦男	平成22年3月25日 (議員の任期)

▼問い合わせ 監査委員事務局(☎282-1711 内線1250)

原子力機構太田 区自治会が解散

原子力機構太田区自治会は3月31日をもって解散となり、4月1日から原子力機構箕輪区自治会と合併しました。



▼問い合わせ 総務部自治推進課自治推進担当(☎282-1711 内線1341)

舟石川一区の民生委員・児童委員のうち1人が変わりました

舟石川一区を担当する5人の民生委員・児童委員のうち1人が変更になりました。民生委員・児童委員は、皆さんの身近な相談者として、地域福祉の増進のために活動しています。高齢者や障がい者、児童、母子・父子家庭のことなど、福祉に関することでお悩みの際は、地域の民生委員・児童委員にお気軽にご相談ください。秘密は厳守されます。



村上村長から委嘱状を受け取る佐川さん

▼新 委 員 佐川昇一(☎282-4323 舟石川615-5) ※照沼貢一郎さんの後任となります。

▼問い合わせ 福祉部社会福祉課福祉総務担当(☎282-1711 内線1182)

介護保険サービスを利用するには…

介護保険サービスには▼訪問サービス(訪問介護・訪問入浴等)▼通所サービス(通所介護・通所リハビリテーション等)▼居宅サービス(短期入所生活介護・認知症対応型共同生活介護等)▼福祉用具の貸与や購入、住宅改修——などがあり、介護認定を受けることで利用することができます。

利用までの流れ

- ① 申 請 介護保険被保険者証を持参の上、介護福祉課(役場行政棟1階)へ申請してください。
- ② 認定調査 ▼訪問調査(村職員が自宅・病室・施設等を訪問し、本人や家族の方から心身の状況を聞く) ▼主治医意見書(村が主治医に

依頼し、医学的観点で状況を把握する)

- ③ 審査・認定 ②を基に保健・医療・福祉の学識経験者等で審査をし、要介護状態区分を決定します。

- ④ 通 知 次の区分で通知します。

要介護状態区分	利用できるサービス
要介護1～5	介護保険の介護サービス
要支援1・2	介護保険の介護予防サービス
非 該 当	地域支援事業

- ⑤ サービスの利用 ケアマネジャーにケアプランを作成してもらいサービスを利用します。※ケアマネジャーへの相談やプラン作成は無料です。

問い合わせ 福祉部介護福祉課介護保険担当(内線1163) / なごみ・総合支援センター(☎287-2516)

平成22・23年度の保険料率が決定 後期高齢者医療保険料率に変更はありません

平成22・23年度の後期高齢者医療保険料率

後期高齢者医療保険料率は、医療費の動向等を踏まえて2年ごとに県内一律で見直されます。今年度は見直しの年ですが茨城県後期高齢者医療広域連合議会定例会の結果、平成22・23年度の後期高齢者医療保険料率は据え置き(これまでと同じ)となりました。なお、平成22年度の保険料額は7月に本算定し、「平成22年度後期高齢者医療保険料額決定通知書」を郵送して皆さんにお知らせします。

均等割額…37,462円(据え置き)
所得割率…7.60%(据え置き)

保険料の計算方法

均等割額 37,462円 + 所得割額 (総所得金額等※－基礎控除額33万円)×7.60% = 1年間の保険料額 (100円未満切捨て・限度額50万円)



※総所得金額等とは「年金収入－公的年金控除」「給与収入－給与所得控除」「事業収入－必要経費」などです(社会保険料控除や配偶者控除等の各種所得控除前の金額)。また、退職所得以外で分離課税の所得金額(土地・建物や株式の譲渡所得などの特別控除後の金額)も総所得金額等に含まれます。

所得の低い方への保険料の軽減措置

平成22年度も、所得の低い方への保険料の軽減措置は継続されます。※世帯の構成・所得等が変更になった方や、税の申告をしていない方は軽減が受けられない場合がありますのでご注意ください。

①均等割額の軽減

対 象	軽減額
後期高齢者医療制度に加入する直前、被用者保険の被扶養者だった方	9割
基礎控除額(33万円)を超えない世帯で、被保険者全員が年金収入80万円以下の世帯	9割
基礎控除額(33万円)を超えない世帯	8.5割
「基礎控除額(33万円)」+「24.5万円×世帯の被保険者数(被保険者である世帯主を除く)」を超えない世帯	5割
「基礎控除額(33万円)」+「35万円×世帯の被保険者数」を超えない世帯	2割

②所得割額の軽減

対 象	軽減額
後期高齢者医療制度に加入する直前、被用者保険の被扶養者だった方	全額
保険料の所得割額を負担し、基礎控除後の総所得金額等が58万円以下の方	5割

後期高齢者サポート事業(助成金)の申請について

村では東海村後期高齢者医療被保険者の方を対象に、後期高齢者医療保険料を算定基準とした助成金を交付しています。平成21年度対象者には、すでに申請書を郵送しています。まだ申請していない方は、お早めに手続きをしてください(助成金の交付は4月末を予定しています)。なお、平成22年度の新規対象者には、12月に通知を郵送する予定です。

問い合わせ

福祉部保健年金課地域医療担当 ☎282-1711(内線1134、1135)

活力ある農作物を育てましょう

去る3月7日に東海村研究交流プラザで「とうかい有機農業セミナー」を開催しました。当日は風雨が強く気温も低い悪天候となりましたが、講師の涌井先生の有機農業に関する意義深いお話しに、多数の出席者が熱心に耳を傾けていました。会場には有機農業に関する掲示物や資材も展示されていましたが、中でも「ストチュウ」に多くの方の関心が集まりました。

ストチュウとは一体何なのか、セミナーに参加されなかった皆さんにご紹介したいと思います。一言で言えば、酢と焼酎を主原料にした、植物を活性化させる液体です。活性化させると言っても、花をたくさん咲かせたり、大きな実をならせたりという直接的な効果をもたらすものではありません。ストチュウ液を植物の葉や茎に繰り返し散布することで、作物の表面を覆っている物質を硬くするなど、作物自体の体質を強化するのです。その結果、病原菌に対する抵抗力を高めたり、害虫の被害や吸汁の被害を少しでも食い止めることができるといわれています。さらに、これにニンニクやトウガラシなど抗菌作用を持つ農産物を加えたストチュウ液は、病原菌の増殖抑制や害虫の忌避効果等も期待できます。

ストチュウ液について詳しく知りたい方は、当センターにお問い合わせください(月曜日は休業)。

▼問い合わせ 東海村農業支援センター(東海ファーマーズマーケット)にじのなか内 ☎287局7867

なごみチャンネル

ご存じですか? 介護相談員派遣事業

村では、平等な介護サービスの提供と質の向上を目的に、介護相談員を介護保険施設等に派遣し、介護保険サービスを利用している方の要望や疑問・不安にお応えする取り組みを実施しています。

どんな活動をしているの?

介護相談員が、村内の介護保険施設等を訪問し、サービス利用者の日ごろの疑問や思いなど、一人ひとりのお話しにじっくり耳を傾けます。

サービスに対する要望等は必要に応じて施設側に伝え、改善に努めますが、相談者から匿名の希望がある場合は個人が特定できないように配慮しています。また、事務局(地域包括支援センター)と連携を取りながら、定期的に施設職員との意見交換会を開き、気付いた点や改善点を話し合っており、利用者が安心して快適にサービスを利用できるよう施設側に働き掛けています。

いつ、どんな活動しているの?

訪問日時は毎月変わります。1回の訪問は2時間程度です。

●毎月2回…特別養護老人ホーム(2か所)、老人保健施設(2か所)

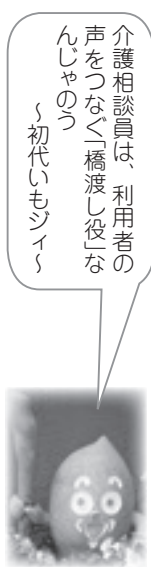
●毎月1回…グループホーム(2か所)、デイサービス(7か所)、軽費老人ホーム(1か所)

どんな相談ができるの?

食事や入浴、リハビリといったサービス内容のほか、施設での生活や職員の対応等、介護サービスを利用する上で気付いたことや要望、困っていることなどについて、利用者の目線で相談にのじます。相談者のプライバシーには十分配慮します。ただし、車いすを押したり、利用者の体を支えるなど、実際に介助を行うことや、家族・親族問題、財産に関する相談等、介護相談員が対応できないものもあります。

私たちが介護相談員です!

皆さんのナマの声が介護相談員派遣事業をさらに充実させ、より良い介護サービスの向上につながっていきます。介護相談員がご利用の施設に伺った際には、皆さんの介護サービスに対する日ごろの思いをお気軽に相談ください。



介護相談員は、利用者の声をつなぐ「橋渡し役」なんじゃのう
〜初代いもジイ〜

問い合わせ

なごみ総合支援センター(福祉部介護福祉課) 地域支援室 ☎287局2525

国民年金 だより 退職（失業）による 特例免除制度

20歳以上60歳未満で厚生年金・共済年金に加入していた方が退職（失業）した場合、役場で手続きを行い、国民年金の第1号被保険者として保険料を納めることになります。保険料を納めることが経済的に困難な方には、申請によって保険料の納付が免除される制度があります。

●**特例免除制度について** 免除申請をする年度またはその前年度に退職（失業）した方は、特例免除制度を利用できます。この制度の審査は、通常は審査対象であるご本人の所得の状況は除外して行われます。ただし、配偶者や世帯主に一定以上の所得があるときは免除を認められないことがあります。また、配偶者・世帯主が退職（失業）された場合にも対象となります。なお、免除された期間については、10年以内に追納することで老齢基礎年金の年金額を増やすこともできます。※3年目以降に追納する場合は加算が付きまます。

●**申し込み** ①基礎年金番号が分かるもの（年金手帳・納付書等）②印鑑（本人が署名する場合に必要）③退職（失業）していることを確認できる公的機関の証明書の写し（雇用保険受給資格者証・雇用保険被保険者離職票等）——を持参の上、住民登録のある市区町村役場へ申請してください。

●**問い合わせ** 福祉部保健年金課国保年金担当
（☎282局1711 内線1133）

指導者からのメッセージ

主 少年育成 月 体験記 PART. 108

※後列一番右が今回のエッセイスト



“小学バドミントン”との出会い

小学バドミントンスポーツ少年団指導者 舟石川 東 小泉 美希子

私は、社会人になってからバドミントンというスポーツに出会い、さまざまな職種や年齢の方々と一緒に練習をしてきました。しかし、結婚・出産を境に、練習に行く時間がなくなり、子育てに追われる日々…。そのような中、娘が小学生になり、数あるスポーツ少年団の中から小学バドミントンを選び、入団しました。娘の入団をきっかけに、代表の先生から「指導者にならない？」とお話がありました。初心者だった私が指導者になるなんて…と思い、一度は断りましたが、スポーツをすることも子どもも大好きなので良いチャンスかなと思い直し、指導者という立場になることを選択しました。

指導するに当たり、昔を思い返してみると、私が小学生だった時のスポーツ少年団は、とても厳しく、練習に行くのがつらい日が多かったです。つらい分、勝ったときの喜びがとても大きかったことも覚えています。しかし、今の子どもたちを昔のように厳しく指導したら、付いて来られるののだろうか…辞めてしまうのでは…と考えてしまい、ビシッとしかることもできません。私自身、ラケットの持ち方や振り方、フットワークなど正しくできているか不安だらけですが、先輩指導者を見習いながら子どもたちにも「楽しいことも、つらいこともたくさんあるんだよ」と指導していきたいです。

小学バドミントンには、素直な子、言うことを聞かない子、面白い子など、たくさんの子どもがいます。子どもたちには、まだまだいろいろなことを体験できるチャンスがあり、たくさんの方が眠っていることと思いますので、少しでもスポーツの楽しさや勝ったときの喜び、負けたときの悔しさ、仲間とのふれあい、チームワーク、あいさつなどを教えていってあげられたらと思います。

これから何かを始めたい、やってみたいと思っている小学生の皆さん、村内唯一の小学バドミントンに入団して楽しい時間を過ごしてみませんか？ 指導者・団員一同お待ちしております。

文芸とうかい

【俳句】

真新し土くろくろにもぐら塚

東海 佐藤 とよ

ソテツの葉そつとゆるがす春の風

舟石川 舛井 愛子

巡り来てまたあの花を見に行かむ

村松 松本 正勝

夫婦鶴仲良く飛ぶや北帰行

豊白 中島エミ子

梅の香に花から花へめじろ舞う

外宿 西山 純一

盾となる無縁仏や雪残し

村松北 小野寺紀夫

春の雪斑模様に残りけり

白方中央 根本 怜子

利き酒に呆け日永の畦を踏む

豊白 小林 久男

今年またほめて育てし春菜摘む

南台 渋谷ひろし

【短歌】

雪深きふるさとの土手の春早く根雪
ひさしに福寿草二輪

磐石賢 助川今朝吉

悠々とヘリコプターが一機見え一巡
りして冬空に消ゆ

外宿 小林美代子

歳月を水の流れのごとく生き辿り来
し方振り返るなり

村松 高橋 正弘

突然に婚活もどき電話ありそんな若
さに戻りたき春

南台 根本内俊男

今日もまたドライバー泣かせの銀世
界豪雪地帯の雪国偲ぶる

外宿 高槌 すみ

冬季五輪世界賑わし閉幕に良き頑張
りを我見習いたし

照沼 佐藤 昇

如月の山は灰色野畑は啄む鳥なく雪
残る朝

内宿 村上 文江

庭先の春蘭花芽見えいしが淡きみど
りの小花となれる

船場 舛井庫之助

折りふしに無農薬野菜くれる友丸き
大根その友に似て

須和間 柴山 靖子

あさみどり露けく匂う路のとう雨の
あがりし土手のおちこち

緑ヶ丘 佐藤 正

早起きし作りし弁当空になり洗いい
るとき心満ちくる

照沼 優木 育子

庭に生ふ老梅高く空に伸び満開にし
てその香の満ちる

舟石川 小川志つ江

昨夜降りし雨に洗はる今朝の空高く
上がる風一つ見ゆ

村松北 黒沢 孝子

海なりに似て竹群がさやぐ音聞きつ
つわれは坂をのぼれる

村松 桜井 秀子

【川柳】

部活やめ就活だめで婚活へ

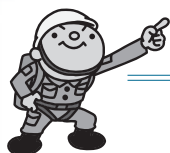
白方中央 関口 満

この歳の俺に惚れるは風邪ばかり

村松北 小野寺紀夫

原子力・防災マメ知識 ③

小さな知識で大きな安心



それぞれが危険箇所への対策を「ゲリラ豪雨」

「災害は忘れた頃にやってくる」といわれま
す。東海村は幸いにして大きな自然災害に見舞
われることもなく、私たちは比較的恵まれた自然
環境の下で生活しています。しかし、風水害
への備えはどうでしょうか。ある程度、事態の
推移が予測できるとはいえ、日ごろから十分な
対策を立てておかなければ、その場に臨んで的
確な対応はできないでしょう。まずは、家の内
外の危険箇所をチェックし、身近な所から安全
対策を講じておくことが大切です。

村では、地域防災計画の震災・風水害対策編に
定める要領に従って、関係機関の協力を得ながら、
被害を最小限に抑えるための措置を講じます。震
度4以上の地震が発生したときや台風が接近し
そうなどきなどは、関係職員が登庁して情報収集
を行い、必要に応じて災害対策本部を設置します。

風水害対策の一つとしては、洪水ハザードマッ
プを整備しました。これは、久慈川等のはんら
んに備え、対応計画の的確な決定に万全を期す

上でなくてはならないものです。地球温暖化に
よるものでしょうか、最近のごく短時間に局所
的な集中豪雨となり、低地のみならず、台地の
市街地でも、道路冠水、床下・床上浸水が起こ
るようになりました。平成18年8月25日の集中
豪雨では、わずか1時間弱の間に66.5ミリもの
降雨があり、村内52か所でこのような状況が発
生しました。こうなると、救援を求められても、
どうすることもできません。まさに自分の身は
自分で守っていただくしかない状況でした。

こうした事態を回避するため、村では、必要
なお宅に、事前に土のうを貸与しています。ま
た、台風や集中豪雨に備え、村内各地の排水溝
を清掃し、円滑な排水ができるようにするとと
もに、幹線排水路の見直しや整備に努めていま
す。お互い“備えあれば憂い少なし”の状況を作
り上げていきたいものです。

●問い合わせ 経済環境部原子力対策課原子力
・防災担当(☎282-1711 内線1519)

東海ステーションギャラリーが リニューアルオープン!



4月4日、東海駅西口1階で、「東海ステーションギャラリー」のリニューアルオープンを記念したオープニングセレモニーが行われました。今回の改修は、施設の有効活用を目的としたもので、これまで多目的ルームとして利用していた1階は、開放的な出入り口、展示用スポットライト、水場等を備えたギャラリーに生まれ変わり、2階ギャラリーについても、壁紙の張り替え、ピクチャーレールの新設等を行いました。今後は、個展・企画展等、より多くの開催が可能となりました。主な設備は、下表のとおりです。

■問い合わせ 東海駅コミュニティ施設管理室(☎287-3680)



ギャラリーB(1階の内装)

	ギャラリーA(2階)	ギャラリーB(1階)
展示可能面積	約178㎡	約130㎡
展示壁長	約50m	約44m
室内高さ	4m	5m
スポットライト	100W(45台)	100W(40台)
ピクチャーレールの高さ	3.8m・2.5m	2.5m

STATION GALLERY

■開館時間 午前10時～午後7時
■場 所 JR東海駅(駅舎1・2階)
■問い合わせ 東海駅コミュニティ施設管理室(☎287-3680)

【ギャラリーA(2階)】

パッチワーク・キルト展 赤毛の안의四季～グリーン・ゲイブルズ～

▼期 間 4月18日(日)～24日(土)(通常午後6時まで、最終日は午後2時まで)

▼内 容 キルトサークル「ぶらんこ」の5回目の作品展です。テーマは「赤毛のアン」——その舞台であるグリーン・ゲイブルズの家を中心に、季節の移り変わりを表現しました。ベッドカバーやタペストリーなどの大作も展示します。

墨・KOKORO展

▼期 間 4月25日(日)～5月1日(土)(最終日は午後2時30分まで)

▼内 容 川又南岳先生の教えをいただいた茨城大学書道部の卒業生による書道展です。出品者それぞれが古典の臨書を基本に置き、独自性を組み入れた創作を行っています。川又南岳先生の賛助出品もあります。

第18回土なかま彫塑展

▼期 間 5月2日(日)～8日(土)(最終日は午後3時まで)

▼内 容 テラコッタ・陶・木・石膏・金属・石等を素材とした彫刻作品の展示です。出品者13人の独創的な表現と彫刻の素材感をお楽しみください。

写団合同展

▼期 間 5月9日(日)～15日(土)(2日以降は午前9時30分から、最終日は午後2時まで)

▼内 容 写真は、撮影者の心のままに撮り、見る人に感動を与える“写心”ともいえます。古い写真をのぞけば思い出が手に取るように浮かんできます。写真は永遠に残るもの——このような気持ちで写真を撮っている仲間による作品展です。

【ギャラリーB(1階)】

芸大・茨大・筑波大卒業修了制作選抜展

▼期 間 4月25日(日)～5月8日(土)(最終日は午後3時まで)

▼内 容 茨城県にある美術系三大学の卒業修了制作から、絵画・彫刻・工芸・書など9点を展示します。大学における研究の集大成となる大作をぜひご覧ください。5月2日(日)午後2時から出品者を招いたギャラリートークを開催します。



昨年度の展示風景



受講生の皆さん(写真後列左から)大内義男さん、佐藤留三郎さん、河本紀久雄さん、石井謙蔵さん、島根栄さん(前列左から)大城とみさん、寺門友子さん、佐藤美智子さん、根本忠文さん このほかに照沼秀男さん、茂又遼史さん、高野勝志さん

●村の魅力ある風景を見て歩いて心身の健康づくり

3月25日、郷土再発見「新ぶらら東海さんぽみち」(地図)が完成しました。“心身の健康づくりには散歩が最適”と、昨年4月、中央公民館講座として作成が始まり、12人の受講生が村内を歩いて撮って回った写真は数百点余り。地図にはそれら写真や東海12景のみならず、受講生お薦めのビューポイントなども記され、村の魅力ある風景を再発見することができます。各コミュニティセンターを起点とした18のモデルコース(3〜6キロメートル)も掲載されています。A4判に八つ折されたこの地図は中央公民館や各コミュニティセンターで無料で配布されているほか、CD版は中央公民館で無料で貸し出します。「散歩のお供に」ぜひご活用ください。



広げた裏面は村内全域図になっています

●はじめの一步〜一言声を掛けてコミュニケーション〜

3月6日、「第4回東海村ボランティア市民活動セミナー」が東海文化センターで開催されました。半身に障がいを抱えた青年が自分に何かできることはないかと東海村青年会に入会した実話を基に、その本人や会員たちの心の葛藤を描いた寸劇「はじめの一步」^{たてみち}が上演されました。続いて、全盲のシンガーソングライター・立道聡子さんによるトーク&ライブ「たからもの〜みえないけど、きえないもの〜」が行われました。同じく全盲で1年先輩のミュージシャンと結婚し、周囲の猛反対を押し切り出産した立道さん。子どもと手をつないで歩くこと、子どもと夫に自分のコンサートを聞いてもらうことが夢だったそうです。“コミュニケーションを取りたい”“一言声を掛けてもらえるだけでもうれしい”青年と立道さんからのメッセージです。



立道さん

●ケニアの人たちに自動車整備の技術と知識を伝えてきます

3月19日、独立行政法人国際協力機構(JICA)の青年海外協力隊としてケニアへ向かう齋藤恵介さんが村上村長を表敬訪問しました。齋藤さんは、平成24年3月までの2年間、ケニアの若いエンジニアたちに自動車整備士としての技術や知識を伝えることになります。ボーイスカウトの経験があり、専門学校4年生の時にイギリスへ留学したことをきっかけに海外での生活や異文化を学ぶ楽しさ、日本との違いを肌で感じ、海外というものにさらに目が向くようになったという齋藤さん。「英語やスワヒリ語を使い、積極的に地域の人たちとコミュニケーションを取って早く解け込み、国際貢献できるよう日々努力していきたい」と現地での抱負を話してくれました。



4月の納付

納期限	4月30日(金)
納付種別	固定資産税(全期分・第1期分)
	介護保険料(第1期分)
	里川堰土地改良区費(第1期分)

人口と世帯数

平成22年3月1日現在			
			前月比
世帯数	14,105	世帯	+3
総人口	37,116	人	+27
男	18,674	人	+8
女	18,442	人	+19

お知らせ・ピックアップ



役場の電話番号 ☎ 282-1711(代表)
テレホンサービス(☎0120-42-4848) ※屋外放送を無料で聞くことができます。

会費無料

「ポランサークル」会員募集

チューリップ保育園の園児と一緒に、砂遊びや芝すべりなど、戸外活動を中心とした遊びの中で体を鍛えませんか。

■期間 5月から平成23年2月までの水曜日(月2回) ※日程等を変更する場合があります。

■時間 午前9時30分～11時

■場所 チューリップ保育園

■対象 第1・3水曜日…1歳児(平成20年4月～平成21年3月生まれ)とその保護者(15組) 第2・4水曜日…2歳児(平成19年4月～平成20年3月生まれ)とその保護者(15組)

■その他 毎週金曜日の午前9時30分～10時30分に、1歳～5歳児を対象としたリズム遊びを行っています。実施の有無を確認の上、参加ください(事前申し込み不要)。※4月は実施しません。

■申し込み・問合せ 1歳児は4月13日(火)、2歳児は4月15日(木)のそれぞれ午前9時30分から正午までに、チューリップ保育園(☎282-3158)へ申し込みください。

会費無料

「カンガルーサークル」(春グループ)会員募集

子どもたちの交流と保護者同士の子育ての輪を広げる、百塚保育所の育児サークル「カンガルーサークル」(春グループ)が始まります。

■期間 5月10日(月)から7月27日(火)までの毎週月・火曜日 ※祝日は休みとなります。また、都合によりサークルを中止する場合があります。

■時間 午前10時～11時15分

■場所 百塚保育所

■対象 村内在住で就学前までの乳幼児とその保護者(先着20組)

■申し込み 4月16日(金)の午前10時から午後3時(正午～午後1時を除く)までに、白方コミュニティセンター(和室)へお越しの上、申し込みください。※これまでに参加したことがある方も申し込みできます。

■問合せ 地域子育て支援センター(百塚保育所内 ☎270-5660)

募集

「ハーモニー東海」第11期生募集

村では、村政や地域で活躍できる女性を育成するため、村政等についての勉強会・研修を行う「ハーモニー東海」を実施しています。平成21年度の研修生からは“村の良いところを再発見できた”“自分の暮らしと行政とのかわりを実感できた”などの感想が寄せられています。皆さんも参加してみませんか。

■期間 5月～平成23年3月(8月を除く全10回)

■日時 原則第3火曜日の午前9時30分から11時30分まで ※第1回は5月18日(火)に村長との懇談等を予定しています。

■対象 村内在住で20歳以上の女性(15人)

■内容 研修生と協議しながら決定します。※昨年度は、安全な農作物について・救急車が来るまでにできること・自治会制度・ごみのゆくえ・身近な世界の最先端研究(J-PARC)等を学びました。

■参加費 無料

■その他 無料保育サービスがあります。

■申し込み・問合せ 4月30日(金)までに、総務部自治推進課ハーモニー・交流担当(内線1342)へ申し込みください。

「乗馬少年団」団員募集

乗馬を通して動物とふれあうだけでなく、仲間との共同作業により、助け合い精神の育成や物の大切さ、言葉遣い、礼儀作法等を学びます。

■活動日 毎週土・日曜日

■時間 午前9時～正午

■場所 東海馬事苑(舟石川845-4)

■対象 小学3年生～中学2年生

■団費 2,000円/月

■申し込み・問合せ 尾崎嗣朗さん(☎282-7056)

窓口業務時間延長

実施日時	第1・3木曜日 午後7時まで
実施課	取り扱い業務※
住民課 (内線1125)	住民登録(転出・転入等)、印鑑登録、外国人登録に関する手続き、パスポートの交付、各種証明書・許可書の発行等
保健年金課 (内線1131)	国民健康保険、国民年金、後期高齢者医療、医療福祉(マル福制度等)、母子健康手帳の交付等
社会福祉課 (内線1183)	保育所(入退所の手続き)、児童手当、児童扶養手当の申請等
水道課 (内線1153)	水道の給水開始・中止の手続き、上下水道料金の支払い(下水道料金のみ取り扱いできません)
※一部取り扱いのない業務がありますので、事前にご確認の上、お越しください。	

4月の休日診療日程

診療時間	午前9時30分～正午、午後1時～2時	
期日	医療機関名	電話番号
11日(日)	尾形クリニック	282-4781
18日(日)	村立東海病院	282-2188
25日(日)	武藤小児クリニック	282-7722
29日(木)	茨城東病院	282-1151
救急医療機関をお探しのときは ▼毎日…24時間対応		
茨城県救急医療情報コントロールセンター(☎241-4199)		
茨城子ども救急電話相談 ▼午前9時～午後5時…日曜日・祝日・年末年始(12月29日～1月3日)▼午後6時30分～11時30分…毎日		
ブッシュ回線の固定電話、携帯電話から (☎ #8000)		
すべての電話から (☎ 254-9900)		

効果を実感しませんか！ 前期「筋力トレーニング教室」

3か月間の教室で、体を動かす習慣を身に付け、楽しさと効果を実感しませんか。運動初心者のための教室です。

65歳から始めるやさしい筋トレ教室

- 期 日 5月14日(金)から8月6日(金)までの毎週火・金曜日(全25回)
- 時 間 午後1時30分～3時30分
- 対 象 村内在住で65歳以上の足腰を強化したい方、最近つまづきやすくなったと感じている方(15人程度)
- 内 容 柔軟体操、簡単な筋力体操、音楽に合わせた体操、有酸素運動等



40～64歳のスリムアップ筋トレ教室

- 期 日 5月14日(金)から8月6日(金)までの毎週火・金曜日(全25回)
- 時 間 午前9時30分～11時30分
- 対 象 村内在住で40歳以上65歳未満の運動を勧められている方(15人程度)
- 内 容 有酸素運動と筋力トレーニングを組み合わせ、内臓脂肪の減少と筋力アップを目指します。

場 所

総合福祉センター「絆」(筋トレ室)

参 加 費

7,500円/人

そ の 他

▼運動指導士等(2人)が指導します。▼4月23日(金)の午後1時30分～3時30分に事前説明会を実施します(筋トレ教室の効果についての講話、ストレッチの実技、保健師との体調確認等)。▼応募者多数の場合は抽選となります(初心者優先)。

申し込み・問合せ

4月19日(月)までに、保健センター(☎282-2797)へ申し込みください。

幼児英語リトミック「東海アクティブキッズ」会員募集

- 活 動 日 第1・3金曜日
- 時 間 午前10時～11時
- 場 所 村松コミュニティセンター
- 対 象 2歳から4歳までの幼児
- 内 容 英語によるリトミック、工作等
- 会 費 2,500円/月 ※入会金2,000円が別途掛かります。
- 申し込み・問合せ 菅谷香織さん(☎283-3908)

催し物(講演会ほか)

渡辺徹×奥村愛×加藤昌則 おしゃべりクラシック

茨城県出身の人気俳優で、クラシック音楽に造詣の深い渡辺徹と日本を代表する2人のクラシック奏者による、すてきな音楽と楽しいトーク満載のコンサートです。クラシック音楽の魅力を再発見する公演をどうぞお楽しみください。



渡辺徹
(ナビゲーター)



奥村愛
(ヴァイオリン)



加藤昌則
(ピアノ)

- 期 日 7月4日(日)
- 時 間 午後2時開演(午後1時30分開場)
- 場 所 東海文化センター
- 入 場 料 3,500円/人(全席指定) ※未就学児の入場はできません。
- そ の 他 保育サービス(1,000円/人)をご希望の方は、6月27日(日)までに申し込みください。
- 申し込み 4月24日(土)の午前9時から、東海文化センター窓口で入場券の発売を開始します。残券があった場合のみ、同日・午後1時から電話予約を受け付けます。※発売初日の購入は1人4枚までとさせていただきます。
- 問 合 せ 東海村文化・スポーツ振興財団(東海文化センター内 ☎282-8511)

ダイエツト教室

■日程等

日 時	内 容
5月11日(火) 午前10時～11時30分	効果的な内臓脂肪の減らし方について(講話)
5月20日(木) 午後2時～3時	日常生活に取り入れられる運動体験
5月28日(金) 午前10時～11時30分	内臓脂肪を減らす食事について(講話)

■場 所 総合福祉センター「絆」

■対 象 村内在住で65歳までのダイエツトに関心のある方(本人または家族がBMI 25以上であることが望ましい)

■参加費 無料

■その他 無料保育サービスがあります。

■申し込み・問合せ 4月26日(月)までに、保健センター(☎282-2797)へ申し込みください。

認知症「つどい」のご案内

認知症の方の行動に困惑したり、対応に悩んだりしていませんか。認知症の方を介護する家族のための「つどい」は、介護者の声に耳を傾け合う場です。一人で悩まず、思いを話してみませんか。

■日 時 毎月第2金曜日 午後1時～3時

■場 所 水戸合同庁舎(水戸市柵町1-3-1)

■対 象 認知症の方を介護している家族の方 ※在宅・施設・遠距離介護等、介護の在り方は問いません。

■参加費 無料

■その他 第1・3金曜日の午後1時～3時に電話相談を実施しています。

■問合せ 社団法人認知症の人と家族の会茨城県支部(☎029-879-0808)

傍 聴 席

平成22年第1回東海村議会定例会が3月1日から25日までの会期で行われましたので、その結果について報告します(傍聴者90人)。

■村長提出議案 条例関連「東海村職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の一部を改正する条例」ほか10件、指定管理者の指定(東海村営農生活改善センター)1件、平成21年度補正予算9件、「平成22年度東海村一般会計予算」ほか11件、人事案件4件、その他4件、合計41件が上程され、すべて可決されました。

■議会提出議案 「普天間基地の無条件返還を求める意見書について」は否決、「核兵器の廃絶と恒久平和実現を求める意見書について」は国の関係機関に提出しました。

■請 願 「米価の下落に歯止めをかけ、再生産できる米価の実現を求める請願」は建設経済環境委員会に付託され、継続して審査することになりました。

■問 合 せ 議会事務局(内線1281) ※詳しくは議会ホームページ(<http://www.gikaitv.net/dvl-tokai/index.html>)でご覧いただけます。

参加費
無料

4月23日～5月12日は「こどもの読書週間」と～んと、むがし話の会

図書館では「こどもの読書週間」に、子どもたちに本に親しんでもらえるよう、昔話のお話会を行います。ご家族でぜひご来場ください。

■日 時 4月25日(日) 午後2時～3時

■場 所 村立図書館(多目的ルーム)

■対 象 幼児から大人まで

■内 容 絵本・紙芝居・語り・落語

■語 り 手 福地正文さん・吉成智枝子さん・大谷耕治さん

■問 合 せ 村立図書館(☎282-3435)

エトセトラ

障がい児(者)を土曜日も預かります

これまで月曜日から金曜日まで行っていたレスパイト事業を4月から土曜日も実施します。「レスパイト」は“休息・休養させる”という意味——障がい児(者)の介護者や家族が、冠婚葬祭等に出席・参列する、入院・通院する、学校行事(授業参観等)に参加する、地域の行事に参加するなどのほか、介護に疲れてしまったときなどにもご利用ください。

利用について

■時 間 午前9時～午後6時

■場 所 なごみ・総合支援センター

■対 象 65歳未満の身体・知的・精神障がい児(者)

■利 用 料 預かり時間・所得等に応じて異なります。

■申し込み 原則として前日の午後5時まで(当日は午前9時～午後3時)に申し込みください。※事前登録が必要です。

申し込み・問合せ

事前登録は、「日中一時支援事業利用申請書」に必要事項を記入の上、なごみ・総合支援センター(☎287-2525)へ申し込みください。

母子・父子家庭への家賃助成

■対 象 ①6か月以上引き続いて村内に在住②児童と同一世帯で同居③所得が児童扶養手当の当該年度における所得制限額の範囲内④対象者名義で賃貸契約をしている⑤公的年金や遺族補償を受けられない⑥類似の給付等を受けていない——を満たす母子・父子家庭の方

■支 給 額 10,000円/月(家賃が10,000円に満たない場合は家賃相当額) ※年3回(4・8・12月)支給します。

■申し込み・問合せ ▼賃貸契約書▼最近の家賃の支払いが確認できるもの▼印鑑▼口座番号の分かるもの▼戸籍謄本——を持参の上、福祉部社会福祉課子ども室(内線1185)へ申し込みください。

「すこやかチャレンジ健康カレンダー」配布中

村では、国民健康保険からのお知らせ(届け出等)や、保健センターで実施する行事(各種検診・健康教室・乳幼児健診・予防接種等)の日程を掲載した「平成22年度版すこやかチャレンジ健康カレンダー」を無料で配布しています。

■配 布 「広報とうかい」(3月25日号)と併せて配布したほか、役場行政棟1階の保健年金課・住民課(転入者対象)および保健センター、各コミュニティセンターで配布しています。※無くなり次第終了となります。

■問 合 せ 保健センター(☎282-2797) ※カレンダーの内容は保健センターホームページ(<http://www.vill.tokai.ibaraki.jp/hoken-c/>)でもご覧いただけます。

飼い主のモラルが問われています

動物を飼うときは責任を持って、周りに迷惑を掛けたり危害を及ぼしたりしないように配慮しましょう。

犬を飼っている方へ

▼ふんは必ず持ち帰る。▼放し飼いにしない。▼散歩時は必ず引き綱を付ける。▼無駄吠えをしないようにしつける。▼飼う場所は清潔にする。

猫を飼っている方へ

▼室内で飼う。▼首輪・名札を付ける。

問 合 せ

茨城県動物指導センター(☎0296-72-1200)、経済環境部環境政策課環境保全担当(内線1451)

となりのまちから イベントガイド

ひたちなか市 ● 湊線開業2周年記念イベント

- ◆期 日 4月25日(日) 雨天決行
- ◆内 容 ①乗車券割引…500円/人(小児250円)で湊線1日乗り放題 ②スタンプラリー(抽選あり) ③アマチュアバンド等の演奏会(那珂湊駅構内) ④沿線食めぐり…沿線の名物料理・特産品等を割引販売 ⑤旧車両3連運行…国内現役最古のディーゼルカーを含む旧車両を3両連結で運行
- ◆問 合 せ ひたちなか海浜鉄道株式会社(☎212-8023)

笠間市 ● 第39回「笠間つつじまつり」

園内には、さまざまな品種のつつじ、約8,500株が植えられ、最盛期には小高い山一面が鮮やかに彩られます。

- ◆期 間 4月17日(土)から5月9日(日)まで 午前8時～午後5時 ※夜のつつじまつりは5月2日(日)から4日(火・祝)までの午後6時～9時。
- ◆場 所 笠間つつじ公園(笠間市笠間616-7)
- ◆入 園 料 大人(高校生以上)500円/人 ※中学生以下と障がい者、夜のつつじまつりは無料。
- ◆問 合 せ 笠間市商工観光課(☎0296-77-1101)

大洗町 ● 観光地曳網

- ◆期 日 5月3日(月・祝)・4日(火・祝) 雨天中止
- ◆場 所 大洗サンビーチ(駐車場無料)
- ◆定 員 午前・午後の部とも各先着600人(3網ずつ) ※当日アンケートに答えていただいた後、ご参加ください。
- ◆参加費 無料
- ◆問 合 せ 一般社団法人大洗観光協会(☎266-0788)

茨城県青少年の健全育成等に関する条例

青少年に関する条例が全面改正されました。青少年(0歳から18歳未満)の健全育成や若者の活動支援、青少年を取り巻く環境の整備に地域で取り組んでいきましょう。

■主な内容

▼深夜(午後11時～翌朝4時)に外出させない(第33条)
保護者の許可なく深夜に青少年を連れ出すなどすると30万円以下の罰金

▼深夜の入場は禁止されています(第34条)

映画館・カラオケボックス・まんが喫茶・インターネットカフェ

に入場させると30万円以下の罰金

▼入れ墨の禁止(第36条)

入れ墨(タトゥーを含む)をすると50万円以下の罰金

▼非行助長行為の禁止(第38条)

わいせつな行為、暴行・恐喝・窃盗・器物損壊・監禁等、家出、飲酒・喫煙、覚せい剤等の薬物の使用を勧誘・強要したら1年以下の懲役または50万円以下の罰金

■問 合 せ 茨城県女性青少年課(☎301-2183)

心身に障がいがある方への自動車税の減免

■対 象 身体障害者手帳・戦傷病者手帳・精神障害者保健福祉手帳・療育手帳をお持ちの方が、通院・通学・通所もしくは仕事のために使用する自動車(1台/人) ※障がいの区分・等級により減免できない場合があります。

■申し込み 5月31日(月)までに▼本人が名義人でかつ本人が運転する場合は身体障害者手帳等を直接持参▼本人または生計を共にする家族が名義人で家族が運転する場合は必要書類等をお問い合わせの上、常陸太田県税事務所へ申し込みください。※自動車を新規登録する場合は登録日から30日以内に水戸県税事務所自動車税分室(水戸市住吉町292-10 ☎247-1297)へ申請してください。なお、軽自動車の場合は東海村総務部税務課(内線1115)へお問い合わせください。

■問 合 せ 常陸太田県税事務所(常陸太田市山下町4119 ☎0294-80-3314)



石神幼稚園 ● 三つぎもえ 三つぎもえ ちゃん

縄跳び(なわとび)

幼稚園の友達と一緒に縄跳びをしているところを描いてくれた萌絵ちゃん(5歳)。「何回も飛べたときは楽しい! けんけん飛びや後ろ飛びもできるよ!」とにっこり笑って話してくれました。

ぼくの夢 Dream-109 わたしの夢



夢は…。 “水泳選手”

中丸小学校6年 ● 佐藤 瞳

私の夢は、オリンピックに出場する水泳選手になることです。

私は、小学1年生の時からスイミングスクールに入学し、今は選手・育成コースで日々練習に励んでいます。

この夢を持ったのは、日本男子競泳の北島康介選手にあこがれたからです。全国民から「頑張れ、北島!」と期待される中、金メダルを取る姿がとても格好良く、すごいなと思いました。いつか私も、北島選手のようにオリンピックの舞台に立って、みんなに応援されながら、金メダルを目指したいです。そして、多くの人に夢を与えることができるような選手になりたいです。

そのための最初のステップとして、全国大会に出場できるように、これからも毎日の練習を休まずに一杯頑張っていきたいと思います。

わが家の子育て奮戦記

表紙の「ひと」
よしざわ ひろこ
吉沢 博子

Tokai 4.10



わが家には、博多弁を話し、お世話好きで元気いっぱい陽菜(4歳と、いつもにこにこ、まん丸ほっぺの紗菜(1歳4か月)の2人の娘がいます。

私たち一家が福岡県から東海村に引っ越してきたのは、昨年2月のこと。下の子はまだ生後2か月。実家も遠くなり頼るところもない。おまけに全く土地勘のない場所での生活。そんな東海村での子育てに、当時の私は不安でいっぱいでした。ふと気が付くと、泣きながら実家の母に電話していることもしばしば。母はよく「よかよか。つらかとは分かるとるけん、頑張らんね(つらいのは分かっているから、頑張れなさい)」と励ましてくれました。

そんな中、何より大きな転機となったのが総合福祉センター「絆」のサークルとの出会いです。お友達ともすぐに仲良くなった陽菜。今では「今日は絆の日だよ」と教えてあげると、「やったー」と大喜びしながら、せつせと自分のリュックにハンカチなどを詰めています。そして、私自身にとっても、子育ての悩みをほかのママたちや先生方に相談

できる機会となり、慣れない土地での子育てに対する不安や寂しさは少しずつなくなっていました。また、先生方には、私が気付いてあげられなかった陽菜の良いところをたくさん引き出していただき、家では口うるさく言うだけで、褒めることを忘れていたなど、あらためて自分の子育てを考える機会にもなっています。

4月から陽菜は幼稚園。通園用のバッグなどを作りながら、これまでの日々を思い返し、大変だったけど、幼稚園に行ったらまた少しずつ大人になっていくんだなあ、と少し寂しくなってきました。

妹の紗菜が生まれてから、何かと我慢をさせられている陽菜ですが、パパが休みの日には、一緒に散歩に出かけるなど、必ず二人だけの時間をつくるように心掛けています。二人きりのときは甘えて「抱っこがいい」と言う陽菜。いつも構ってあげられなくてごめんね…。いつまでも素直で元気な陽菜ちゃんदैいてね。そして紗菜ちゃんものびのびと成長していつかね。パパとママはいつもそう願っています。